

Creating Shared Value

鳥取銀行
ディスクロージャー誌
2019

TOTTORI BANK REPORT

鳥取銀行 ディスクロージャー誌

2019

編集 鳥取銀行経営統括部

〒680-8686 鳥取市永楽温泉町171
TEL 0857-22-8181 (代)
<http://www.tottoribank.co.jp>

会社概要 (2019年3月31日現在)

本店所在地	鳥取市永楽温泉町171番地	従業員数	696人
前身銀行設立	1921年12月15日	総資産	1兆167億円
創立	1949年10月1日	預金	9,487億円
資本金	90億円	貸出金	7,748億円
店舗数	65カ店：県内53カ店、県外12カ店（1事務所）		

沿革

大正10年12月	株式会社鳥取貯蓄銀行設立（前身銀行）	平成 8年12月	大阪証券取引所市場第2部、広島証券取引所へ同時上場
昭和23年12月	普通銀行に目的を変更し、株式会社因伯銀行と改称	平成 9年 6月	とっとりキャピタル株式会社設立
昭和24年10月	鳥取信用組合の営業を譲り受け、株式会社鳥取銀行を創立（初代頭取 吉村哲三）	平成 9年12月	八村輝夫 会長就任、第6代頭取 安藤 賢 就任
昭和26年 6月	第2代頭取 谷口源十郎 就任	平成10年 9月	大阪証券取引所市場第1部銘柄指定
昭和27年 4月	鳥取大火により本店など3カ店焼失	平成12年 3月	東京証券取引所市場第1部へ上場
昭和28年11月	旧本店竣工	平成12年12月	株式会社バンク・コンピュータ・サービス設立
昭和36年11月	谷口源十郎 会長就任、第3代頭取 八村信三 就任	平成13年 5月	泉州銀行とシステム共同化開始
昭和49年10月	鳥取県信用組合を合併	平成17年 6月	安藤 賢 会長就任、第7代頭取 稲垣 滋 就任
昭和55年 6月	八村信三 会長就任、第4代頭取 田川孝治 就任	平成22年 6月	中谷浩輔 会長就任、第8代頭取 宮崎正彦 就任
昭和59年10月	とりぎんリース株式会社設立	平成24年 5月	地銀共同センターへシステム移行
昭和62年 6月	第5代頭取 八村輝夫 就任	平成26年 9月	鳥銀ビジネスサービス株式会社清算
昭和63年 9月	鳥銀ビジネスサービス株式会社設立	平成27年 7月	株式会社バンク・コンピュータ・サービス清算
平成 2年 6月	株式会社とりぎんカードサービス設立	平成28年 6月	宮崎正彦 会長就任、第9代頭取 平井耕司 就任
平成 2年12月	新本店完成、移転オープン		

CONTENTS

沿革	表紙裏	株主さまへの取組み	P21
ごあいさつ・中期経営計画	P1	とりぎんの概要	P22
ESG/SDGs マップ	P2	コーポレート・ガバナンスの状況	P23
とりぎんの「いま」(2018年度決算のご報告)	P4	法令等遵守(コンプライアンス)態勢	P28
個人のお客さまへの取組み	P7	リスク管理体制	P29
法人のお客さまへの取組み	P11	お客さま保護への取組み	P32
地方創生の取組み	P17	お客さまの安全のために	P33
CSRの取組み	P19	鳥取銀行の業績	P34
従業員への取組み	P20		

ごあいさつ

平素より私ども鳥取銀行に対しまして格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。2018年度のわが国経済は、雇用や所得環境が改善し緩やかな回復基調が続いたものの、各地で発生した自然災害が広範囲な影響を及ぼしました。また、米国の保護主義姿勢の強まりや、中国経済の減速懸念を受けた海外経済の不透明感が市場に与える影響も大きく、今後も注視していく必要があります。金融市場では、欧米の金融政策が政策金利引き上げから現状維持へと転換期を迎えるなか、日本銀行は引き続き物価目標達成までは金融緩和を維持する姿勢を明確にしており、今後も低金利環境は続くものとみられています。

このような環境の下、当行は中期経営計画「NEXT VALUE」に取り組んでおります。「営業力強化」と「生産性向上」の両立により「収益力の強化」を図るとともに、「顧客本位」のビジネスモデルを実践することにより、「未来への変革に挑み、お客さま・地域との共通価値を創造する銀行」を目指してまいります。

また、今回より当行の様々な取組みをSDGsの分類に準じて開示しております。今後も、地域金融機関として本業を通じた持続可能な地域社会の実現に貢献することで、企業としての中長期的な成長を目指してまいります。

今後とも皆さまの信頼とご期待にお応えできるよう全役職員が一丸となって努力してまいりますので、一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



取締役頭取 平井 耕司

2019年7月

中期経営計画
〈計画期間〉
2018年4月～
2021年3月

目指す姿

基本方針

NEXT VALUE

～お客さま・地域との共通価値の創造～

未来への変革に挑み、お客さま・地域との共通価値を創造(CSV)※する銀行

※ CSV : Creating Shared Value

- 地元への積極的な資金供給による地域経済の活性化
- 本業支援とコンサルティングを通じたお客さま本位の業務運営

基本戦略

営業力強化戦略	法人営業 個人営業 地方創生 FinTech	課題解決や本業支援を通じたお取引先の企業価値向上 お客さま本位の業務運営と効率的なリテール営業の実践 地域の活力を創造する地方創生の推進 外部連携の強化やデジタルイノベーション技術の活用により顧客利便性を向上
生産性向上戦略	業務効率化 店舗再整備 働き方改革	従来の「やり方」や前例踏襲の「考え方」から脱却して生産性を向上 マーケットや環境変化を踏まえたチャネル最適化と経営資源の再配分 限られた時間の中で成果をあげる創意工夫、働きやすい、働きがいのある職場へ
経営力強化戦略	市場運用 コンプライアンス リスク管理 ガバナンス	総合損益を重視し、柔軟にポジションをコントロール 強固なコンプライアンス態勢の維持・向上 リスク管理体制の高度化 企業価値の向上へ向けたガバナンス体制の充実・強化

計数目標

2020年度
中小企業向け貸出金残高
2,350億円
投資信託残高
435億円
非金利収益比率※
12.6%
当期純利益
10億円

※非金利収益比率＝役務取引等利益÷（業務粗利益－国債等債券関係損益）